

# 産業連携事業

交流部会  
担当**①工場見学会**

- NAZEの看板事業となっている工場見学会。2011年度は、南魚沼地域、県央地域の非会員企業5社を訪問。見学会の後は、見学先企業を交え情報交換会で活発な意見交換を行った。

**②5S活動推進事業**

- 「現場に学ぶ5S公開講座」と題し事務所の5Sを含む3回連続の講座を開催した。
- 6社が参加した「5Sチェック会」では、お互いの会社を見せ合うチェック会、指摘事項を確認し合う検討会を実施し、技術力の向上や、社内管理体制の整備を図った。

**③他地域との交流促進**

- 「上越エアリア企業見学会」として3社を訪問。企業見学に加え、見学先の経営者を交えて交流を図り、モノづくり地域の形成に向けたヒントを得た。

**④企業プレゼンテーション会**

- 新会員及び近年に入会した4会員が、自社の紹介や取り組みについて積極的にPR。会員間の新たな連携が生まれた。プレミアムビジネス講演会も併せて開催。

# 情報化事業

広報部会  
担当**①アナログ情報受発信**

- NAZEスタイル(第24~29号)の発行(各2,500部)
- 各種パンフレット等の発行(豪技紹介パンフレット、活動報告ダイジェスト等)
- 新聞、ラジオをはじめ各媒体を用いた情報発信を実施。

**②デジタル情報受発信**

- Webサイトによる活動報告や情報提供(随時)、部会でのWebサイト内容検討会の実施。
- Webサイトに新コンテンツ(豪技)を設置。○NAZEメール(メールマガジン)を週1回配信
- Webサイト訪問者は、年間約31,000件

**③展示会出展・販路開拓支援事業**

- 第15回機械要素技術展への出展 東京ビッグサイトで開催された、機械要素・材料・加工技術を一堂に集めた日本最大のモノづくり専門展示会へ6年連続で出展。初の試みとして「NAZE豪技2011」の紹介ブースを設置するとともに長岡地域・NAZE企業の技術力を全国に向けてPRした。
- 上記の他に、長岡デザインフェア、新潟国際ビジネスメッセ、中小企業総合展に出展し積極的に情報発信を行った。

**④「豪技」認定・発信事業**

- 長岡の秀でたモノづくり「NAZE豪技」を認定制度として再始動。第1回となる「NAZE豪技2011」に【エアロフィックス】と【スイットル】の2件を認定した。
- 認定された豪技については、認定証の授与、PRツール作成、NAZEホームページの豪技コンテンツ、県内外の各種展示会において戦略的な情報発信を実施。

# 産業基盤形成支援事業 (NICO助成事業)

- 「にいがたナノテク実践研究会」の組織化・運営
- ナノテクノロジー関連講演会の実施(4回)
- ナノテク機器利用講習会の開催
- 「自社を見つめ、儲かるためのきっかけづくりセミナー」の開催(全2回)ほか



## 関係機関との主な連携事業

**①長岡モノづくりアカデミー(開発設計コース)**

- (財)にいがた産業創造機構と連携し、モノづくり人材の育成を支援。

**②長岡中小企業受注促進事業推進委員会**

- 機械要素技術展の共同出展をはじめ、長岡地域の受注促進・販路拡大に取り組んだ。

**①産学人的交流会、大学等・施設研究室見学会**

- 産学的な交流会は、長岡技術科学大学及び長岡工業高等専門学校との2回実施。それぞれの取り組みを知るとともに、教職員との交流を推進し、より親密な産学連携を行った。
- 大学見学会では、新潟大学の工学部・農学部及び、初開催となる新潟工科大学研究室見学会を実施し、近隣地域との産学交流にも積極的に取り組んだ。

**②学生向け会員企業見学会・学生によるモノづくり訪問記**

- 市内3大学1高専の学生を対象にしたNAZE会員企業見学会を2回実施。合計でNAZE会員企業6社を訪問し長岡地域のモノづくり産業の認知度向上を図った。
- 前述の見学会の他にも市内3大学1高専の学生が持ち回りでNAZE会員の工場を訪問、年6回発行の広報誌「NAZEスタイル」に、モノづくり企業訪問記として企業見学のレポートを執筆し掲載した。(掲載12社)

**③課題解決提案事業(新規)**

- 産学連携の仕組みを用いて各社の抱える課題に対して解決・提案を行った。2011年度は、長岡造形大学生によるNAZEポスター・デザインの作成と、長岡大学との連携による会員企業ホームページ支援事業(広報部会担当)を実施。
- NAZEポスターは、2種を作成。自社ホームページの改善を希望する4社には、コンテンツ診断、システム診断を実施し改善提案を報告した。成果については、NAZEの総会で学生が成果発表を行った。

**①環境対策事業**

- NAZEの重点活動テーマである環境・エネルギーについて3回の研究会を実施。各社の節電計画書を作成し、対策項目を実施することにより大幅な節電を達成。
- 第3回研究会では、柏崎刈羽原子力発電所を含む環境関連企業見学会を実施。

**②チャレンジ事業(2テーマ)**

- 会員企業2社と、長岡技術科学大学の2教職員がそれぞれタグを組み、各社の持つ研究開発テーマに取り組んだ。研究成果は、NAZEの総会で発表するとともにポスター・応用事例集にまとめた。

**③技術セミナー・各種勉強会**

- 東日本大震災の影響により今後関心が高まるであろうエネルギー・環境をテーマにセミナーを開催。「放射線と放射能、シーベルトとベクレル」、「加工条件から見た工作機械の省エネルギー」の2テーマで開催。

**④第6期NEXT道場**

- 次代を担う後継者が、経営者としての資質を磨き、スキルを学ぶ「NEXT道場」は、6期生10名を迎え全10回開催。NAZE会員も講師として協力。

**⑤U-50研究会**

- NEXT道場を卒業した世代(50歳未満)を対象に、「長岡の企業・従業員の活性化」をメインテーマに全5回実施。講師による講演内容を踏まえた活発な意見交換を行った。



各関係機関との連携により効果的な事業を実施するとともに、NAZEの認知度向上を図った。

**③やっぱ!長岡就職ガイダンス**

- 長岡市主催の就職イベントに会員企業と事務局が出展し、学生に対して長岡地域のモノづくりをアピールした。

**④第1回国際技学カンファレンスin長岡**

- 「技学」をテーマとした国際カンファレンスに参加、分科会セッションではNAZEの活動を紹介。

